

# Newly Registered Domains (NRD) 1.0 から 2.0へ：改良点と新機能

WhoisXML APIではこのほどNewly Registered Domains (NRD) のバージョン2.0をリリースし、サービスを大幅に向上させました。旧版のNRD 1.0については[段階的な廃止](#)に取り組んでおり、サービス終了 (EOS) を2024年3月1日、ライフサイクル終了 (EOL) を2024年12月31日に予定しています。

今回のバージョンアップによる主な変更点の一つが、監視対象の追加です。NRD 2.0では、従来の「新たに追加された (ADDED) ドメイン名」と「新たに失効した (DROPPED) ドメイン名」に加え、「新たに更新された (UPDATED) ドメイン名」および「新たに検出された (DISCOVERED) ドメイン名」も監視します。このほか、NRD 2.0では以下の改良を行なっています。

## 1. データ収集の強化

NRD 2.0では、データソースを増やしたことでデータの網羅性が大幅に向上しました。1日分のエクスポートに含まれる平均のデータ数は以下の通りです：

- 前日にフィードで初めて確認された「ADDED」ドメイン名250,000件。
- 前日または過去28日以内に確認された「UPDATED」ドメイン名530,000件。
- 前日または過去28日以内に登録者によって放棄され失効した「DROPPED」ドメイン名362,000件。
- 29日以上前に登録、失効または更新されたものの、今フィードで確認された「DISCOVERED」ドメイン名54,000件。

上記の全ドメインイベントの件数を合計すると1日あたり約120万レコードに達します。これに対し、NRD 1.0で提供していたのは1日あたり平均で10万件のADDEDドメイン名と10万件のDROPPEDドメイン名の合計20万レコードでした。

## 2. gTLDとccTLDの両方を網羅

NRD 1.0ではgTLDのみを対象としていましたが、NRD 2.0は746のgTLDと1,510のccTLDの両方をカバーしています。2.0では、ゾーンファイルを共有していないccTLDのパッシブDNSデータも網羅しています。

## 3. カバー率の継続的向上

当社では継続して潜在的なデータソースを調査し、随時フィードに追加しています。そのため、この数カ月のうちに総カバー率が89%、上位10 ccTLDのカバー率では154%拡大しました。

## 4. データの正確性向上とカバレッジの安定化

NRD 2.0では複数のデータソースを参照しているため、あるソースが一時的に利用できなくなった場合でも、高精度のデータを安定的に提供し続けることができます。

## 5. ファイル構造と配布方法の簡素化

NRD 2.0では、全TLDの日次ファイルとディレクトリの構造をまとめて1つにしています。NRD 1.0では、1ステータス、1 TLDごとに日次ファイルが1つあったため、ファイルとディレクトリ数がすぐに数千に達してしまうという課題がありました。

## 6. CSV・JSON形式での提供

NRD 1.0ではCSVファイルのみを提供していましたが、NRD 2.0ではCSVファイルとJSONファイルの2種類で提供します。

## 7. サマリー統計ファイルの提供

NRD 2.0の日次エクスポートファイルには、その日のTLDごとのドメイン名数を示す統計ファイルが添付されます。

## 8. ストレージと処理の効率化

NRD 2.0ではNRD 1.0よりもファイル数が大幅に減少したため、必要なストレージが減り、処理時間も最適化されて展開の効率性が高まりました。

## 9. データ発行の即時性とデータの完全性

NRD 2.0で採用している弾力的な設定により、データソースに障害が発生しても、更新スケジュールは中断されません。ファイルがNRD 2.0の作業ディレクトリに置かれると、即座にダウンロードの準備が整います。アップロードは瞬時に行われるため、データが断片化することはありません。

## 10. エラー検出・修正機能の強化

NRD 2.0では、自動の異常検出モジュール（エラー検出と修正フィルタ）が、多数の要素に基づいて毎日全てのデータをチェックし、その結果を過去の平均値と比較します。異常が検出されるとサポートチームに自動的に通知され、チームが調査を開始します。

## 11. リアルタイムのストリーミングサービス

当社では、別途提供しているプレミアムサービスの一環として、[Real-Time Domain Registration Streaming](#)というサービスも開始しました。このサービスは、WebSocketを介してNRD 2.0のレコードをJSON形式でほぼリアルタイムに、具体的には日次ファイルの公開までに24時間ある待ち時間の前に送信するものです。

## 12. Snowflake Marketplaceで公開

[Newly Registered Domains Feed \(Community Edition\)](#) がSnowflake Marketplaceでこのたび利用可能になりました。1日あたり最大10,000件のNRDを提供しており、ユーザーは30日分の過去データにアクセスできます。

**NRD 2.0データフィードのサンプルは[こちら](#)からダウンロードいただけます。また、NRD 2.0が貴社のプロセスおよびソリューションにもたらす具体的なメリットなど、詳細につきましては[こちら](#)までお気軽にお問い合わせください。**